

令和5年度児童心理司キャリアアップ研修(新任)開催要項

1 目的

児童心理司が児童虐待防止対策に関わる上で必要とされる基礎的知識や技法、求められる役割等を習得することを目的に開催します。

本研修では性虐待や性的課題のある児童の支援を中心に、性教育を含めた心理学的な支援方法について学びます。

2 実施主体

山口県

3 実施機関

社会福祉法人 山口県社会福祉協議会

4 受講対象者

新任の児童相談所の児童心理司、市町担当職員（児童虐待防止対策に関わる部署）

※児童心理司については、経験年数が概ね3年未満の職員が主な対象ですが、その他の児童心理司や児童福祉司の参加も可とします。（市町職員についてもこれに準じます。）

5 定員

20人

6 日程、内容、演題及び講師

開催日	時間	演題・講師	
7 月 14 日 (金)	9:30～9:50	受付	
	9:50～10:00	開会	オリエンテーション
	10:00～16:00	講義 ・ 演習	「性的虐待・性的問題行動を示す 児童への理解と心理的支援」 講師：関西福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 高田 豊司 氏 <small>たかた とよし</small>
	16:00～16:10	閉会	閉講・アンケート記入

(昼食休憩は12:00～13:00を予定)

7 会場 山口県セミナーパーク 一般研修棟 研修室201

8 受講料

無料

9 申込手続

(1) 申込方法

「山口県社会福祉協議会福祉研修センター」のホームページ (<https://yg-fkc.com/>) からマイページにログインし、該当研修の申込フォームからお申し込みください。

※ 事前に所属単位での「事業者登録」が必要です。(既に登録済みの場合は不要)

(2) 申込受付期間

令和5年6月9日(金) ～ 6月30日(金)

(3) 受講決定

受付期間終了後に(1)で登録されたアドレスにメールでお知らせします。

定員超過等でやむを得ずお断りする場合もメールでお知らせします。

申し込み状況はマイページ内の「研修申込状況」で確認できます。

10 食事

昼食は各自で準備するか、併設の食堂を利用してください。

11 個人情報の取扱い

申込フォームに記載された個人情報は、研修会の運営管理のみに使用します。

12 その他

(1) 自然災害等のやむを得ない事由により研修を開催できない場合は、前日の午後3時までにHP (https://yg-fkc.com) に記載しますので、前日に必ずホームページを確認してください。

(2) 欠席される場合は、研修前日までに必ず連絡してください。

(3) 研修当日に、発熱や体調が悪い場合は、研修への参加を控えてください。

(4) 遅刻する場合は、速やかに連絡してください。

(5) 研修当日は、各自でマスクを持参してください。

13 申込・問合せ先

社会福祉法人山口県社会福祉協議会 福祉研修部(福祉研修センター)

担当：山下

〒754-0893 山口市秋穂二島1062 (山口県セミナーパーク内)

T E L : 083-987-0123 F A X : 083-987-0124



14 アクセス

<山口県セミナーパーク>

所在地：〒754-0893 山口市秋穂二島1062



セミナーパーク研修会場案内図



<講師プロフィール>

【氏名】

高田 豊司 (たかた とよし)

【学歴】

兵庫教育大学大学院 連合学校教育学研究科 (博士課程) 学校教育実践学専攻 学校教育臨床連
合講座 単位取得満期退学

【資格・免許】

臨床心理士、公認心理師

暴力予防プログラム「セカンドステップ」指導員資格

【社会活動】

兵庫県公認心理師会理事、福祉・司法領域委員会委員長

【主要所属学会】

日本心理臨床学会、日本子ども虐待防止学会、日本福祉心理学会

【著書】

- ①「性的虐待を受けた子ども・性的問題行動を示す子どもへの支援－児童福祉施設における生活支援と心理ケア－」、明石書店 (2012)、「性的虐待を受けた子ども・性的問題行動を示す子どもが安全・安心して生活できる環境づくり」分担執筆
- ②「演習・保育と社会的養護内容」、みらい (2014)、「第2部事例編 事例6 治療的支援」分担執筆
- ③「性的虐待を受けた子どもの施設ケア」、明石書店 (2017)、「児童福祉施設における子どもの社会的自立とレジリエンス」分担執筆

【学会発表等】

- ①「性的虐待を受けた子どもの児童福祉施設における生活支援と心理ケア－ケア・ガイドラインの策定の経緯と今後の展開－」第52回児童青年精神医学会総会 (2011)、共同
- ②「情緒障害児短期治療施設における性的虐待児への支援の現状に関する研究-生活ケア・心理ケアと子どもの肯定的資質・資源」日本子ども虐待防止学会第22回学術集会 (2016) 共同
- ③「被虐待児を対象とした暴力予防プログラムの実践 その2－子どもの理解や般化のための工夫を中心に－」、日本心理臨床学会代37回大会 (2018)、共同

【現在の研究テーマ】

- ①児童福祉施設における被虐待児への心理的支援・学習支援
- ②児童福祉施設における社会性と情動教育のための心理教育・グループワーク
- ③性的虐待・性的問題行動を示す子ども達への心理的支援